

平成 30 年度活用メニュー及び新規提案

(活用メニュー)

- ・ エリアマネジメントに係る道路法の特例
- ・ テレビ電話を活用した薬剤師による服薬指導の対面原則の特例
- ・ 近未来技術ワンストップセンターの設置
- ・ 航空法の高さ制限のエリア単位での特例承認
- ・ 創業者の人材確保の支援に係る国家公務員退職手当法の特例

(新規提案)

- ・ 開業ワンストップセンターの設置
- ・ スタートアップビザの在留期間の延長
- ・ 学生起業スタートアップビザ
- ・ 電動キックボードに係る規制緩和

平成 30 年度 活用メニュー数：5 件，認定事業数：5 件

平成 29 年度 活用メニュー数：4 件，認定事業数：4 件

自己評価

【評価できる点】

<認定事業>

- ・ 平成 30 年度は活用メニュー数・認定事業数ともに増加（5 件）
- ・ 特にテレビ電話を活用した薬剤師による服薬指導の対面原則の特例は全国初活用

<認定事業（運用）>

- ・ 創業者の人材確保の支援に係る国家公務員退職手当法の特例の認定事業者に，
公務員（福岡市職員）が転職（全国初）

<新規提案>

- ・ 平成 30 年度は規制改革提案が大幅に増加（4 件）
- ・ 特に「開業ワンストップセンター」では既存メニューの新しい活用方法（※）を実現
（※）オンライン申請により法人設立を支援する「福岡方式」

<新規提案（過去）>

- ・ スクールソーシャルワーカーの特例が全国措置として実現（平成 29 年度提案）
- ・ 福岡市提案で実現した「スタートアップビザ」が拡充・全国展開／全国初活用

今後の取組方針（活用したいメニューや注力したい分野、検討中の新規提案 等）

- ・ 引き続き，メニューの活用及び新規提案を積極的に行っていく。
- ・ 特に，民間ビジネスの支障となっている規制の緩和に力を入れたい。

自治体名：福岡市

※1 複数ページに渡っても構いません。

※2 必要に応じて参考資料を添付してください。